

食べ物も税金も、もつたいたい！

食品ロスをなくしましょう！

問 環境上下水道課 環境公園係 ☎(83) 1227

「食品ロス」

本来は食べられるのにも関わらず、廃棄されてしまう食品のこと。

町内の集積所に出された燃やすごみを収集し、その中に含まれる食品ロスの割合を調査する「食品ロス分析調査」を毎年実施しています。

■食品ロスによる影響

- ・食べ物を無駄にする。
- ・燃やすごみとして焼却する際の運搬・処理費用が発生する。
- ・焼却時にCO₂が発生する。など

■食品ロスを削減すると

- ・税金の節約になる。
- ・節約した分がその他の事業で活用できる。

1人が1日に出す食品ロスの量

【昨年度】160g/日 【本年度】201g/日

昨年度と比較して41g増加しています。

- 【対策】
- ・食品を買いすぎない
 - ・食べ残さない など

※食品ロス削減にご協力をお願いします

食品ロス分析調査結果



▲全く手を付けていない食品がこんなにたくさん

【燃やすごみの内訳】

- ①調理くず(23.8%)
調理時に発生する野菜などの食材くず
- ②直接廃棄(12.3%)
賞味・消費期限を超え、食材として未使用のまま捨てられてしまう食品
- ③食べ残し(3.4%)
調理された料理のうち、食べられずに残されたもの
- ④その他のごみ(60.5%)

身近なことから省エネ・CO₂削減! Vol.2

問 環境上下水道課 環境公園係 ☎(83)1227

町では地球温暖化を防ぐために、「2050年までにCO₂排出量実質ゼロ」を目指して取り組んでいます。この目標を達成するためには、行政と事業者はもちろん、皆さん一人一人が毎日の生活の中で省エネにつながる行動を選択していただく必要があります。ぜひご協力ください。

電球型LEDランプに交換して電気代を節約

◎54Wの白熱電球から7.5Wの電球型LEDランプに交換した場合
(年間2000時間使用)

↓年間で約2883円の節約。

CO₂削減量39・9kg。

◎電気代を減らすためにできること

- ・照明をこまめに掃除して明るさを保ち、無駄な電力使用を防ぐ。
- ・人感センサー付き照明で、点灯時間を無駄なく制御する。

(出典：資源エネルギー庁「省エネポータルサイト」)



経済センサス 活動調査

問 政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222

全産業分野の売上金額や、費用などの経理項目を把握する統計調査です。回答の基準日は令和8年6月1日です。

【調査対象】 全国全ての事業所・企業

経済の国勢調査

4月～5月にかけて調査票をお届けします。

回答はインターネットをご利用ください。

経済センサス2026 検索 <https://www.e-census2026.go.jp/>

